

小型風力発電機の実証実験開始のお知らせ

バルミューダ株式会社（本社：東京都武蔵野市、代表取締役社長 寺尾玄）は、今後の更なる成長へ向けた取組みとして新たな事業・製品の可能性を検討しています。その一つとして、小型風力発電機の研究開発に取り組んでおり、2023年秋より実証実験を開始することとなりましたので、お知らせします。

バルミューダはこれまで、さまざまな生活家電を作ってきましたが、今回の小型風力発電の研究開発を通じ、「電気を使う」だけでなく「作る」領域へ、挑戦の幅を広げてまいります。

当社は現在、小型・高効率の風力発電を実現し、再生可能エネルギーの利用可能性を最大化するための研究開発に取り組んでおり、独自の発電用タービンの開発を進めています。バルミューダが取り組んでいるモダン・マルチブレードタービンは、当社が2010年に発売したDCモーター扇風機GreenFanを原点とする独自の二重構造を特徴としています。研究室の実験では、直径1メートル以下の小型サイズ、低い回転速度と静音性、これらを保った状態で優れたエネルギー変換効率を確認しています。

2023年秋より、実際の使用環境である屋外での性能を確認・追求するため、実証実験を開始いたします。本研究開発案件は、世界風力エネルギー学会副会長である、荒川忠一・東京大学名誉教授をシニアアドバイザーに迎えており、足利大学・飯野研究室（工学部創生工学科機械分野）との共同研究も予定されています。

今後、計測方法を多様化し、バルミューダの発電用タービンの研究と改良を重ねることで、技術の確立を進めてまいります。

BALMUDA Energy Projectについて：https://www.balmuda.com/jp/energy_project/

コンセプトデザインイメージ



高解像度画像：www.balmuda.com/jp/press/

お問い合わせ先

バルミューダ株式会社 広報担当：秦泉寺

E-mail：pr@balmuda.com

BALMUDA